



令和 5 年 11 月 24 日

栗東市議会 議長 様

要望者  
住 所 滋賀県栗東市安養寺 4-2-19  
氏 名 大島 美帆  
団体名 カプリ個別水泳教室  
代表者 大島 美帆

## 特性を持った子ども達の学び（習い事）の支援に関する要望書

### 要望の要旨

- ・特性を持った子ども達に広く習い事が通える支援
- ・特性を持った子ども達の習い事に対する負担軽減

### 要望の理由

特性を持った子ども達は、独自の感性や才能を持ちながらも、その可能性を十分に発揮できる環境を見つけるのが難しいことがあり、学校や集団での遅れや困難に直面することで結果的に、勉強や運動面において苦手意識が強まり、自己肯定感が低下するケースも少なくありません。

しかし、特性を持った子ども達は、誰にも負けない独自の個性を持っており、得意な分野を伸ばす機会を作ってあげることが重要です。

習い事は、色々な子ども達が集まるため、日常の学校生活とは異なる環境で活動します。習い事に通うことで、コミュニケーションや人間関係をより自発的に築く機会が生まれ、コミュニケーション能力が向上する場合があります。

習い事は、新たな達成感を得る場です。これまでできなかったことができるようになる瞬間は、大きな達成感をもたらします。この達成感は、次第に自己肯定感へと変わり、子供たちの内面に大きな自信を築き自立へと成長してくれます。

現在、そのような子ども達にも対応できる個別水泳教室を運営しています。できるだけ多くの子ども達に水泳教室に継続して通ってもらいたいと思っていますが、個別対応のため利用料金が高くなり、この教室を希望どおり利用することが難しい子ども達があります。

このような状況を改善していくために、市として支援をしていただけたらと考えております。

水が好きな子どもは多く、特性のある子ども達も同じです。療育活動としても水中活動や水泳は心身の発達に良いと言われていますが、特性のある子どもは多動や感覚の過敏さ・集団の中では指示が入りにくいなどの理由のため集団活動がとても難しく、地域のスイミングスクールに断られてしまいます。福祉サービスを利用して水泳を習うことも難しいです。

そのため、特性のある子ども達に対応できる水泳教室を始めましたが、個々の特性に合わせた指導をするために個別対応となるため利用料金が高くなり、通いたくても通えないという保護者の声が出ています。

子ども達に継続して通ってもらい、発達の成長につなげるためにも利用料金を下げることによって保護者の負担を減らし、通いやすい水泳教室にしていきたいです。

特性を持った子ども達が普通に習い事へ通える支援を要望いたします。